

財政資金対民間収支（令和8年10月中見込）

令和8年10月は、年金の定時払等がある一方で、消費税・源泉所得税等の受入があり、また、国債等が受入超過であることから、総収支戻は、1.7兆円の受入超過となる見込み（前年同月比6.0兆円の受入超過幅の減少）。	
（主な受入日） 消費税、法人税等の租税、保険料の受入・・・2日 源泉所得税の受入・・・15日	（主な支払日） 後期高齢者医療給付費等負担金の支払等・・・15日 年金の定時払等・・・15日

●収支戻：総計1.7兆円の受入超過

（単位：億円）

区 分	見 込	前年同月	前年同月比	備 考
(1) 一 般 会 計	19,420	20,637	△ 1,217	
租 税	52,870	53,749	△ 879	消費税・源泉所得税等の受入 後期高齢者医療給付費等負担金の支払等
税 外 収 入	1,510	1,347	163	
社 会 保 障 費	△ 15,190	△ 15,519	329	
地方交付税交付金	2,430	2,639	△ 209	
防 衛 関 係 費	△ 4,710	△ 4,260	△ 450	
公 共 事 業 費	△ 2,620	△ 2,842	222	
義 務 教 育 費	△ 1,040	△ 985	△ 55	
そ の 他 支 払	△ 13,830	△ 13,492	△ 338	国立大学法人運営費交付金の交付等
(2) 特 別 会 計 等	△ 67,830	△ 44,857	△ 22,973	
財 政 投 融 資	△ 2,550	3,182	△ 5,732	年金の定時払等
外 国 為 替 資 金	-	1,094	△ 1,094	
保 険	△ 59,720	△ 45,953	△ 13,767	
そ の 他	△ 5,560	△ 3,179	△ 2,381	
(3) 小 計 (1+2)	△ 48,410	△ 24,220	△ 24,190	
(4) 国 債 等	92,770	98,865	△ 6,095	
国 債 (1 年 超)	93,720	98,799	△ 5,079	公募発行見込額 約18.9兆円 内訳：3ヶ月 約3.5～3.6兆円×1回 6ヶ月 約3.0～3.1兆円×1回 1年 約2.2兆円×1回
借 入 金	△ 950	66	△ 1,016	
(5) 国 庫 短 期 証 券 等	△ 27,720	5,780	△ 33,500	
国 庫 短 期 証 券	△ 32,720	△ 220	△ 32,500	
一 時 借 入 金	5,000	6,000	△ 1,000	
(6) 小 計 (4+5)	65,050	104,645	△ 39,595	
(7) 合 計 (3+6)	16,640	80,425	△ 63,785	
(8) 調 整 項 目	30	△ 3,425	3,455	
(9) 総 計 (7+8)	16,670	77,000	△ 60,330	

（注） 1. 国庫短期証券の公募発行見込額は、今後の国庫の資金繰りの状況等により変更となる場合がある。
2. 「見込」及び「前年同月」の△印は支払超過を示す。
3. 見込については、10億円単位でとりまとめている。
4. 前年同月については、億円未満を四捨五入しており、計において一致しない場合がある。

（参考） 1. 日本銀行が国庫短期証券売買オペによって取得した国庫短期証券のうち、償還期日が到来するものの償還額は次のとおりであり、これは対民間収支には計上されない（繰上償還額及び対政府等売却額は控除していない）。

日 銀 売 買 オ ペ 分 償 還 額	見 込	前年同月	前年同月比
	-	-	-

2. 令和8年11月の国庫短期証券の公募発行見込額は次のとおりである。
3ヶ月 約2.1～4.1兆円 × 5回
6ヶ月 約2.0～4.0兆円 × 1回
1年 約0.9～2.9兆円 × 1回